

ルーマニア訪問を振り返って

筆者は、このほど、久方ぶりにルーマニアを訪問し、古くからの良き友人との再会を果たすとともに、長年の憧れでもあった首都・ブカレストにあるブカレスト大学の経済研究所等を訪ねることができた。その直接的な契機となったのは、3年ごとに開催される「国際地域学会」(RSAI)の第9回「世界大会」(World Congress)が、ルーマニアの西部にあるティミショアラという美しいまちで、5月9日(火)から5月12日(土)の4日間にわたって開催されることになったことを受けて、是非ともこの大会に参加して欲しい旨の勧誘が、ルーマニアの地域学会の会長でもあるコンスタンティン博士からあったからでもある。筆者自身、かつてティミショアラのまちを都市経済学の研究報告等のために訪れたことがあるが、その際、非常に厳しい時間制約があったがために、同博士の大学があるブカレストの地を訪問することができなかったという心残りを抱き続けていた。そこで、今回は、折角の機会でもあることから、是非ともルーマニアでの滞在期間を延長して、ルーマニアの西部にあるティミショアラでの大会終了後に、東部にあるルーマニアの首都・ブカレストを是非とも訪問したいと強く思ったわけである。

とはいえ、いざ、その思いを実現しようとするれば、事前の準備が大変であった。まず、最初に、「世界大会」での論文報告の準備に加えて、筆者には、〈地域科学の新展開:理論と方法〉と題するセッションの座長役も仰せつかり、当該セッションで報告されるべき他の論文のすべてについても事前の吟味検証が求められることになったからである。加えて、その大会終了後に、どのようにして、ティミショアラからブカレストまでを移動するのか、という交通手段の選択問題が持ち上がった。その際、飛行機を利用すると2時間ほど掛かるが、車を利用すると9時間ほど掛かるのである。とはいえ、筆者は迷うことなく、車の長旅を選択することにした。なぜなら、筆者の懸案であった最終目的地であるルーマニアの首都・ブカレストに出来るだけ早く行くことだけではなく、その過程(すなわち、ティミショアラからブカレストまで)についても、広く見聞を深めたいと考えていたからである。とりわけ、「黒海」(Black Sea)を目指して、滔々とルーマニアの国土を流れるドナウ河とそ

の流域に広がる国土利用の実態をつぶさに見て廻りたいと強く考えていたからでもある。

このような筆者の思いを的確に受け止めて下さり、しかも「世界大会」終了後の疲れを癒すこともなく、筆者に対する事前の助言やブカレスト滞在中における完璧なまでの対応をすべて取り仕切って下さったコンスタンティン博士とその同僚諸氏の方々に心から深く謝意を表明したい。その具体として、筆者は、かかる汽車の長旅に備えて、事前の食料品や飲み物等の買い込みを行ってはいものの、ティミショアラ～ブカレスト間の汽車のサービスが1日に2便しかなく、しかも筆者の移動日が5月13日の日曜日であったことから、当初予定していたティミショアラの鉄道駅を6時30分に出発する汽車のサービスが急にキャンセルされたことを確認して教えられ、それに代わって当日の早朝、4時45分発の汽車に乗ることを助言して下さった。さらに、ブカレスト駅での同僚による出迎いの対応や大学の近くにある「ミネルヴァ」という快適なホテルの手配までして下さった。お蔭で、極めて有意な知見を得ることができ、充実した日々を心から堪能して過ごすことができた。

そこで最後に、ルーマニアの地域経済等の現況を、わが国と対比して言及しておこう。

まず、ルーマニアの国土面積は、わが国の約6割に当たるが、人口は、わが国の僅か14%を占めることから、人口密度も94人/km²とわが国の339人/km²と比べて著しく低い国となっている。また、都市化の動向に着目すれば、首都・ブカレスト(219万人)への一極集中がとくに強く、ティミショアラ(37万人)は、クルージュ・ナボカ(38万人)に次ぐルーマニアの第3位の都市となっている。とはいえ、わが国と同様に、「少子高齢化」と「財政危機」に直面しており、現下の経済状況は、極めて厳しいことに変わりはない。また、ルーマニアの失業率は7.2%で、わが国の失業率の4.7%と比べて高い反面、GDPの成長率に着目すれば、ルーマニアが2.5%(2012年度)であるのに対して、わが国は-0.9%と明確なコントラストを示している。したがって、かかる地域経済の現況を踏まえた地域活性化を図る有効な手段の選択とその着実な実行が、とくに強く求められているのである。



井原 健雄

(香川大学名誉教授)

Takeo
Ihara

NEWS
1

「第75回香川の家具とめりもの新作見本市・家具と漆器フェア2012」を開催しました

香川県漆器工業協同組合
香川県家具商工業協同組合

香川県漆器工業組合（松田等理事長）と香川県家具商工業協同組合（中村新一理事長）主催で「第75回香川の家具とめりもの新作見本市と家具と漆器フェア」がサンメッセ香川（高松市林町）にて開催されました。

「香川の家具とめりもの新作見本市」は5月16日17日の2日間、全国の卸小売業者を対象に家具・漆器の製造業者が造った新作商品を中心に披露し、業界の振興を図りました。

引き続き5月18日から20日までの3日間は一般消費者を対象に「家具と漆器フェア」が開催され、和装家具・漆器製品をはじめ、家具・漆器の業者が取り扱う商品を展示販売しました。

昔からの伝統的な技法で造られた漆器製品や、洋室にも合うデザインの家具なども展示販売され、5日間で約3,000人が詰めかけ、大盛況でした。



▲伝統的な家具



▲漆器

NEWS
2

「第24回さぬきたてぐ祭」を開催しました

香川県アースリウッド協同組合

香川県アースリウッド協同組合（村上壽一理事長）は5月21日～25日まで香川県庁1階の県庁ギャラリーで「第24回さぬきたてぐ祭」を開催しました。

県庁ギャラリーでは県内組合員の木工技能者が作成した彫刻欄間や組子障子など卓越した技が光る建具約30点を展示し、訪れた来庁者は興味深さそうに見入っていました。

村上理事長は「今年は昨年より来場者が増え、これからも建具の振興を図っていききたい。組合員はこの技能作品展を期に更なる技術の向上に励んでもらいたい。」と語られていました。

25日には香川県建具技能作品展の入賞作品の賞状授与式が行われ、香川県中央会会長賞を受賞された（有）富士木工所・勝田有策氏「テレビ台」をはじめ、9作品が受賞しました。



▲会場の様子



▲中央会会長表彰の勝田有策氏の「テレビ台」

「組合ニュース」は組合活動のPRやイベントの告知や紹介にご活用下さい。掲載のお問い合わせは本会吉見までご連絡下さい。

平成24年5月12日(土)13日(日)にサンメッセ香川(高松市林町)において、協同組合庵治石振興会(村井高廣理事長)主催で「庵治ストーンフェア2012～心はひとつ再生への祈り～」が開催されました。

会場では、庵治石を中心とした墓石や彫刻業者が約60社、石材関連業者約50社がブース出展しました。

また、「伝統工芸士展」「東日本大震災復興支援パネル展」

「石匠庵神レムジアショー」「小学生による未来のお墓デザイン画展」「講演会」などのイベントの他に庵治石の採掘の現地を見学できる「庵治石大丁場見学ツアー」が実施されました。

作品コンクールも同時に開催され、香川県中小企業団体中央会会長賞は木村英二石彫の「尼さんと子供」が受賞しました。

中央会青年部も会員組合事業のPRを目的に昨年に引き続きブース出展を行い、香川県板金工業組合、香川県印刷工業組合の2組合が参加しました。

ブースでは板金(工)が銅板で作成したトンボやカブトムシ等板金製品が庵治石とコラボ、また、イニシャル入り名刺入れの販売も行いました。印刷(工)は、会員企業である(株)ミヤプロがメモリアルブック、オリジナルアルバム等の自社製品のPRを行った他、庵治石板に直接プリントした石板を展示しました。



◀中央会会長賞「尼さんと子供」



▲会場の様子



▲香川県印刷工業組合(株式会社ミヤプロ)



▲香川県板金工業組合

なお、庵治開発協同組合青壮年部会、協同組合庵治石振興会青壮年部、石栄会(讃岐石材加工協同組合青年部)、讃岐石材加工協同組合、青木石材協同組合が体験型イベントの実施や石製品の展示など趣向を凝らしたブース出展をしていました。

『組合ニュース』は組合活動のPRやイベントの告知や紹介にご活用下さい。
掲載のお問い合わせは本会吉見までご連絡下さい。

中央会だより 1

法人税の税務申告事務を学ぶ ～組合事務局代表者等研修会を開催～

本会は5月15日、ホテルパールガーデン(高松市福岡町)において税理士古川修氏を講師にお迎えし、「協同組合等の法人税申告手続について」をテーマに組合事務局代表者等研修会を開催しました。研修会には組合役職員ら38名が出席し、法人税申告手続における注意点や税務申告書類の書き方についての説明が行われ、出席者は熱心に受講していました。

また、平成24年4月1日以降に開始する事業年度の申告においては、大幅な変更があります。詳しくは来年度開催予定の組合事務局代表者等(税務申告実務)研修会にて改めて説明いたしますので、是非ご参加下さい。



法人税申告における注意点

■税率の軽減

昨年に引き続き、協同組合等の法人税の税率が現行の22%から、所得800万円以下の部分については18%に引き下げられます。800万円超の部分は従来通り22%です。平成21年4月1日から平成23年3月31日に終了する事業年度が対象となります。

■少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例

青色申告法人である中小企業者等が、取得価額が30万円未満である減価償却資産を平成15年4月1日から平成24年3月31日までの間に取得などして事業の用に供した場合には、下記の一定の要件のもとに、その取得価額に相当する金額を損金の額に算入することができます。

取得価額	処理方法	別表添付
～10万円未満	全額損金算入	無し
	一括償却(3年均等償却)	別表十六(八)
	資産計上(減価償却)	別表十六(一)又は(二)
10万円以上～20万円未満	全額損金算入(特例上限300万円)	別表十六(七)
	一括償却(3年均等償却)	別表十六(八)
	資産計上(減価償却)	別表十六(一)又は(二)
20万円以上～30万円未満	全額損金算入(特例上限300万円)	別表十六(七)
	資産計上(減価償却)	別表十六(一)又は(二)
30万円以上～	資産計上(減価償却)	別表十六(一)又は(二)

中央会だより 2

平成21年に改正された 育児・介護休業法が全面施行されます

平成24年7月1日より、これまで適用が猶予されていた以下の制度が従業員が100人以下の事業主にも適用になります。

- ①短時間勤務制度 ②所定外労働の制限 ③介護休暇

制度の概要

①短時間勤務制度(所定労働時間の短縮措置)

事業主は3歳に満たない子を養育する従業員について、従業員が希望すれば利用できる短時間勤務制度を設けなければなりません。

②所定外労働の制限

3歳に満たない子を養育する従業員が申し出た場合には、事業主は、所定労働時間を超えて労働させてはなりません。

③介護休暇

要介護状態にある対象家族の介護その他の世話をを行う従業員は、事業主に申し出ることにより、対象家族が一人であれば年に5日まで、2人以上であれば年に10日まで、1日単位で休暇を取得することができます。

詳しくは右記までお問い合わせ下さい。 香川県中小企業団体中央会 連携支援部(丸山、朝國、高國) TEL.087-851-8311

小企業者組合活動支援事業実施組合の募集

●補助対象事業

- ①小企業者組合が当該組合の組織強化、運営の向上、事業の発展向上等及び組合員の経営の近代化等を目的として行う研修会又は講習会の開催
- ②組合概要等組合パンフレットの作成
- ③小企業者組合が国内の展示会・見本市等への出展
- ④小企業者組合が先進的な組合・企業の事例を研修することにより、各組合員の資質の向上を目的として行う研修会の開催

●補助対象者

本事業の補助対象となる組合は、以下の要件を備えている小企業者組合とします。

- (1)事業協同組合、商工組合及び商店街振興組合のうち、その直接又は間接の構成員の4分の3以上が小企業者(常時使用する従業員の数が5人(商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については、2人(以下同じ))以下の会社及び個人)であるもの。
- (2)事業協同小組合及び企業組合。
- (3)協業組合であって、常時使用する従業員の数が5人以下のもの又は組合員の4分の3以上が協業実施直前において小企業者であったもの。
- (4)事業協同組合連合会、商工組合連合会及び商店街振興組合連合会のうち、その会員組合の直接又は間接の構成員の総数のうち、4分の3以上が小企業者であるもの。
- (5)前記(1)～(4)に掲げる組合以外の組合であって他の特別の法律に基づく組合にあっては、その直接又は間接の構成員の4分の3以上が小企業者であるもの。

●補助金額・補助率及び補助対象経費

(1)補助金額・補助率

1件当たりの補助金額は100千円を上限とし、総事業費の2/3を助成します。

(2)補助対象経費

①【講習会開催事業】

講師謝金、講師旅費、会場借料、資料費、通信運搬費、消耗品費、借損料

②【パンフレット作成事業】

印刷費

③【小企業者組合が国内の展示会・見本市等への出展に要する経費】

会場借料、会場設営費、光熱費、広告宣伝費、通信運搬費、職員等旅費、借損料

④【小企業者組合が先進的な組合・企業の事例を研修することにより、各組合員の資質の向上を目的として行う研修会の開催に要する経費】

謝金、講師旅費、受講生旅費、資料費、印刷費、車両借上料、見学実習費、通信運搬費

●事業完了期限

平成25年2月末日

中央会だより 4

栄えある受章、知事表彰受賞おめでとうございます

春の叙勲・褒章受章並びに憲法記念日の知事表彰を受賞されました会員組合代表者等の方々をご紹介します。

(順不同・敬称略)

旭日双光章

大山 福美 (高松中央市場鮮魚協同組合・代表理事)

黄綬褒章

小竹 義孝 (香川県建築事業協同組合・代表理事)

佐々木正富 (建設協同組合高松総合センター・代表理事)

知事表彰

三矢 昌洋 (香川県ホテル旅館生活衛生同業組合・代表理事)

松田 等 (香川県漆器工業協同組合・代表理事)

宮本 好量 (香川県テントシート工業組合・代表理事)

堯天 啓行 (香川県製粉製麺協同組合・前代表理事)

金井 淳三 (香川県ホテル旅館生活衛生同業組合・前代表理事)

山田 一夫 (讃岐石材加工協同組合・前代表理事)

佐伯 駿 (小豆島手延素麺協同組合・前代表理事)

香川県労働局からのお知らせ

平成24年度労働保険年度更新について

労働保険(労災保険及び雇用保険)の年度更新は、

平成**24年6月1日**から**7月10日**まで となっております。

事業主の方は、お早めに手続をお願いします。電子申請もご利用になれます。

お問い合わせは、香川労働局総務部労働保険徴収室(電話087-811-8917)又は、最寄りの労働基準監督署までお願いします。

お知らせ

「組子のペンスタンド」プレゼント!!

本誌今月号2ページで紹介いたしました香川県アースリウッド協同組合から
ご提供いただきました「組子のペンスタンド」を抽選で2名様にプレゼントいたします。

応募方法は次のとおりです

商 品 名 「組子のペンスタンド」

当 選 者 2名様

応 募 締 切 平成24年6月29日(金)必着

応 募 先 香川県中小企業団体中央会 事業振興部 読者プレゼント係

応 募 方 法 FAX:087-822-4377

①住所 ②氏名 ③所属団体(協同組合名等)④連絡先電話番号 ⑤商品名
を明記の上、ファクシミリにてご応募ください。

なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

※組子(くみこ)とは、釘を使わずに木を組み付ける伝統木工技術です



商工中金だより

独立行政法人日本貿易保険(NEXI)と連携し、「NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資」制度の取扱いを行っています。

【NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資】制度

貸付対象者	以下の2点を充足される方 ①NEXIの貿易保険が付保された輸出代金債権を保有する法定中小企業 ②商工中金の株主となって頂いている中小企業団体とその構成員の皆様 ◆中小企業等の皆さまで、現在中小企業団体の構成員になられていない方は最寄りの商工中金各支店にご相談下さい。				
貸付形式	手形貸付	資金用途	運転資金	貸出通貨	日本円、米ドル
貸付条件	【貸付金額】(日本円)輸出代金債権額を上限(米ドル)100千ドル以上、且つ、輸出代金債権額を上限とする 【利率】当金庫所定の利率 【利払方法】(日本円)一括前払い、(米ドル)一括後払い 【貸出期間】担保とする輸出代金債権の決済期日とする(原則1年未満) 【償還方法】期限一時				
担保	①債権譲渡禁止特約がない輸出代金債権 ②NEXI貿易保険保険金請求権				
保証人	必要に応じて提供いただきます				
その他	融資に際しては当金庫の審査が必要となります。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、予めご了承下さい。				

なお、詳細につきましては、商工組合中央金庫 高松支店までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】
株式会社商工組合中央金庫 高松支店
〒760-0052 高松市瓦町1-3-8
TEL.087-821-6145
FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

● 中小企業事業からのご案内 ●

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは日本政策金融公庫高松支店中小企業事業までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
新事業育成資金 (固定金利型)	6億円	特別利率③ ただし、6年目以降は 基準金利+0.2%	6億円	設備 運転 15年 7年	地域活性化・ 雇用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③	5億4千万円	設備 運転 20年 7年
新事業活動促進資金 (固定金利型)	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 運転 20年 7年	環境・エネルギー 対策資金	7億2千万円	特別利率①②③ 特許上乗利率	4億円	設備 運転 15年 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	特別利率①②	2億7千万円	設備 運転 15年 7年	経営環境変化 対応資金	4億8千万円	基準利率 (注1)	—	設備 運転 15年 7年
企業活力強化資金	7億2千万円	特別利率①②③	2億7千万円	設備 運転 20年 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% 基準利率+1.0%	—	設備 運転 10年 5年
海外展開資金	7億2千万円	基準利率 特別利率②	2億7千万円	設備 運転 15年 7年	企業再建・ 事業承継支援資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①	2億7千万円	設備 運転 20年 10年

(注1) ●長期運転資金に限り、上限3%

(注)同一貸付でも、信用リスクや貸付期間により、適用利率が異なります。融資利率等の詳細は日本政策金融公庫HPをご覧ください。

● 国民生活事業からのご案内 ●

融資制度内容

経営の安定を図る方に

ご融資の対象	最近の経済情勢等により業況が悪化し(商品・材料の値上げ、消費マインドの低下による売上の減少等)、資金繰りに支障を来している方、または支障を来すおそれがある方
ご融資限度額	4,800万円
ご融資利率	利率 1.55%~(固定: ③に該当する場合の平均的なもの※) ①売上が減少する等業況が悪化している方に対する利率低減…(低減利率)▲0.3% ②雇用の維持・拡大を図る方に対する利率低減…(低減利率)▲0.2% ③上記の2項目に該当する方に対する利率低減…(低減利率)▲0.5%

※お利息は平成24年5月16日現在のものです。「担保の状況」「保証人の有無」等の条件、ご返済期間等による異なる金利が適用されます。詳しくは公庫の窓口まで、お気軽にお問い合わせください。

設備資金ご利用の方に

**設備資金なら当初2年間
0.5%引き下げ!**

対象…設備資金(一部制度を除く)を新たにご利用の方
限度額…各融資制度に定める限度額
利率…当初2年間:各融資制度に定める利率-0.5%
3年目以降:各融資制度に定める利率

※いずれも平成25年3月31日までのお取り扱いです。 ※ご相談の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。



株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2・3階 URL:<http://www.jfc.go.jp/>

中小企業事業(旧 中小企業金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階
TEL:087-851-9141 FAX:087-822-1423

国民生活事業 融資相談係(旧 国民生活金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2階
TEL:087-851-0198 FAX:087-822-9274

震災の影響から回復傾向にあるが 先行き不安の状況は続く

2012年4月

4月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-31.3ポイントで前月調査の-33.4ポイントから2.1ポイントの改善となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-31.3ポイントで前月調査の-22.9ポイントから8.4ポイントの悪化、収益DI値は-39.6ポイントで前月調査の-37.5ポイントから2.1ポイントの悪化となった。全国指標では、主要指標は概ね改善の方向を示しており、先行き不安な状況が続いているものの震災の影響から回復しつつある状況といえる。

香川県内の業種別DI値の変化（対前年同月比）

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
製 造 業	食料品									
	繊維・同製品									
	木材・木製品									
	印刷									
	窯業・土石製品									
	鉄鋼・金属製品									
	一般機器製造業									
	輸送用機器									
	その他									
非 製 造 業	卸売業						—	—		
	小売業							—		
	商店街							—		
	サービス業		—					—		
	建設業		—					—		
	運輸業		—					—		
	その他		—					—		
DI値(当月)	-31.3	-13.9	-18.8	-8.3	-39.6	-27	-20	-8.4	-31.3	
DI値(前月)	-22.9	-19.4	-14.6	-14.6	-37.5	-27	-12	-18.8	-33.4	

好 転	やや好転	変わらず	やや悪化	悪 化
30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

DI(ディフュージョン・インデックス)…前年同月と比較した企業の景況感を示す業況判断指数

計算式:(「増加」「好転」した組合数-「減少」「悪化」した組合数)/有効回答組合数×100

※ただし、在庫総数についてはDI値マイナスの場合には好転、プラスの場合には悪化の方向とします。

※中央会では、県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役職員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱しており、本調査報告は、連絡員からの景況報告をもとに毎月集計しております。

業界情報

【食料品】

- 昨年度のこの時期は東日本大震災の影響で乾麺類の特需があり、一時的ではあったが商品がよく動いていた。(製粉製麺)
- 出荷高は前年同月比89%。(調理食品)
- 今月になって大豆及び食油の値上がり、また原油並びにガスの値上がり等収益に悪影響を及ぼす要因が増加。天候が不順なこともあり、スーパー各店の売上げ減少で当業界にとってもあまり状況は良くないと思われます。(豆腐)
- 醤油業界全体の出荷量は前年同期比(平成23年1月~12月)で97.3%の825,854キロリットルと減少傾向に歯止めがかからない状況にある。要因としては消費者層の高齢化による消費人口の減少、和食を中心とする食生活の減少等があげられる。当組合の出荷量も同様に、平成14年頃をピークに以後減少傾向を持続している。醤油の国内市場の消費動向は減少傾向が続くものとの見方が大勢を占めている。(醤油)

【繊維・同製品】

- 昨年好調な販売を反映し、製造もリスクの分散を図ったため順調に推移している。夏物手袋は出だしが良くないが今後の暑さに期待したい。(手袋)

【木材・木製品】

- 廉価で同種の家具・木工製品を販売している大手企業があり、組合員の売上は減少している。販売価格も引き下げて販売しているため収益が思うようにあがらない。それにつれて資金繰りも厳しくなっている。従業員も減ることはあっても増えることは現時点では考えられず、厳しい経営環境であることは間違いない。今後も業界は試練が続くものと思われる。(家具)
- ゴールデンウィーク前の忙しさもなく、景気が良いとはいえないと思う。(製材)
- 市況が横並びから右肩下がりのため業界も厳しい状態が続いている。(木材)

【印刷】

- 過当競争による受注単価の低下、また受注量も減少傾向にあり、売上面、収益面共に弱含みで推移している。構造的に各産業の景況が良くなりないと、印刷業界の展望は見えてこない。(印刷)

【窯業・土石製品】

- 売上は前年同月比の30%。来月の見込み受注は1件のみである。(ブロック)
- 新年度が始まり、業績が向上になる事を期待したいところだが、良い話は聞かえてこない。仕事量も減少傾向で、今年のゴールデンウィークは長期休暇をとる事業所も多いようである。(石材加工)

【鉄鋼・金属】

- 欧州金融懸念からメーカーは生産を若干抑制気味である。売価・生産量は下がり、原材料・燃料の高値は収益に大いに影響を及ぼしている。(鍍金)

【一般機器】

- 鉄工業界は業種によって好調な企業と低迷を続けている企業に二分されている。公共工事の取引を主体とするフェンス類製造、汚濁処理施工、管工事は昨年同期と比較して減少しており、受注も短納期で仕事は限定されている。造船及び船用機関製造は急激な円高以降、韓国、中国との受注競争において価格差が大きくほとんど成約に至っておらず、現状は過去の受注残建造で凌いでいる。建設用クレーンは海外、国内とも好調に推移しており、12年3月期は増収増益の好決算であり、これらに関連する中小部品加工下請工場は引き続き高操業を持続している。今後、欧州との競争も予想されるが、震災需要の伸びが期待される。熱交換器はインフラ整備に関連する需要が底堅く、今後とも高操業が続くことになる。年初時に円安に推移しつつあった為替が、海外の債務危機等金融の混乱によって円高が続いており、業種によっては引き続き厳しさが予想される。(一般産業用機械・装置)

【輸送用機器】

- 前月と同様、景気回復の兆しはありません。(造船)

【その他製造業】

- 各社とも受注状況は足踏み状態となっている。特に竹の骨及び製品(中国産)の入荷状況が悪く、各社とも苦戦しているようである。(団扇)
- 特に大きな変化はありませんが、売上は相変わらず全体的に低調である。(漆器)

- 4月は小売店の販売状況が悪く、前月より売上がかなり落ち込んでいる。就職・進学用の寝具も専門店だけでなく、インターネットなどで価格が安く配達までしてくれる業者で購入するためかなり売上を伸ばしている模様。貸し布団で病院や旅館等と取引している業者は逆に盛況で大きく二分化しています。(綿寝具)

【小売業】

- 需要が右肩上がりに増加する時期は一部セルフ店が量販攻勢に出ても他のSSへの影響は少なく済むが、全体需要が減少する中、一部業者が安値で量販攻勢をかけると他のSSへの打撃が大きい。商圏内に複数の直営SSを持たない業者が新たに進出し、一部元売りの支援などをバックに攻勢をかけると限られた地域とはいえ地元SSの経営が著しく困難になる恐れがある。業界では何らかの歯止めが必要との指摘もでている。(石油)
- 家電商品全般に売上がダウンしている。店頭で顧客の訪問が少なく閑散としている。特にテレビは販売しても利益が取れない。(40インチ売価38,000円)。配達・設置を行えば赤字である。明るいニュースといえばエアコンの訪問販売をすれば最高級品が売れ、利益もでるため、エアコンの買換を促進している販売店は売上、利益とも順調である。待つ商売から打って出る訪問販売へ切り替えることも考えなければならない。(電機)

【商店街】

- 商店街内に大型商業施設が4月19日にオープンしたことにより、テナント数も約50店舗増加し、来街者・売上・雇用の増進に大きく寄与した。(高松市)
- 4月19日に丸亀町グリーンがオープンしたことによりすごい人出です。当商店街では今のところあまり影響を感じられませんが、人通りが増えた商店街もあるようです。連休にどのような結果がでるか楽しみです。人の流れが変わってくる事は間違いないでしょう。(高松市)
- 商店街は相変わらず、端から端まで人がおらず「見晴らし」がいい。高松市の丸亀町商店街では、歩行者の安全確保のため自転車を通行禁止にしたが、当商店街の場合は自転車も歩行者もいないので、そのような事は話題にもあがらない。(丸亀市)

【サービス業】

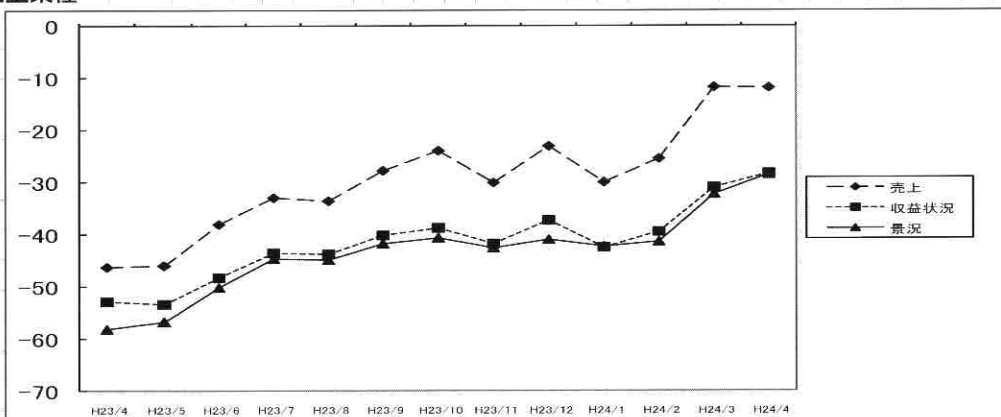
- 震災特需の影響は、四国の中小企業には届かない。業種によっては恩恵にあずかっていると耳にすることがある。(ディスプレイ)
- 5月1日から重量税が変更になることで、5月中に車検の有効期間が満了となる車両が4月に検査を受けると重量税が下がらないため、5月に車検を行おうとする車両が多く前年度より件数が減少している。(自動車整備)
- 4月は、前年と比べて売上げがアップした事業所もあるようだが、昨年が震災の影響で極端に悪かったのでアップは当然といえ、昨年の赤字の原因がここにある。しかし、内容としては非常に悪く、宿泊人数の伸びと比べて売上げは、あまりアップしておらず低価格化に拍車がかかっている。この価格競争は、経営の基盤を大きく揺るがすものであり、下落が単発的でなく、ここ数年ずっと続いており、これ以上ダウンすれば買上げはおろか、設備投資も何もできない状況である。メイン銀行を変更し、借り換えに走る企業が多いのもここに起因している。今後、金融機関が引き締めを行った場合多くの中小企業が危機に陥ると推測される。(旅館)
- 大きな変化はなく、個々の棲み分けで業界は均衡している。(情報)

【運輸業】

- 景気の低迷により営業収入、輸送人員とも減少傾向が続いており、依然として厳しい経営状況が続いている。(タクシー)
- 年度最終の3月分の高速道路料金支払額としては、23年度で2番目に高い支払額であったが、対前年比では94.4%と一番悪い数値であった。平成23年度全体としての対前年比は99.5%でマイナス0.05%となったが、リーマンショック後の平成21年度と比べると107.5%となっている。(トラック)
- 売上高は対前年比で103%。売上高の伸びに比例して在庫数量も増加したが、運賃値上げは大変厳しく現状維持で精一杯である。売上は伸びているものの収益状況に関しては燃料価格高騰の影響が抑えていないため不明である。燃料価格の高騰については、3月購入量は4月の支払となり高騰の影響が大きかった。業界全体としては昨年と比較して今年はトラックが動いていたと思われる。(貨物)

全国集計による主要3指標(DI)の推移(対前年同月比)

■全業種



※集計結果は、本会ホームページ上で
もご覧いただけます。

<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

組合企業訪問 頑張ってます

オリーブ美家工業株式会社

■所属組合 香川県ビル管理協同組合

■役職名 代表理事 田中 弘之

会社の概要



代表取締役 田中 利寿

代表取締役 田中 利寿
専務取締役 田中 弘之
創業 昭和33年
従業員数 900人
本社住所 〒760-0018 高松市天神前4番31号
TEL 087-831-6580
FAX 087-861-0188

事業内容
1. 清掃管理業務
2. 設備管理業務
電気設備運転業務・冷暖房、空調機械
運転保守業務・給排水管工事・貯水槽
清掃業務・防災点検業務
3. 環境衛生管理業務
空気環境測定・水質検査・害虫防除
4. 保安警備業務
5. 美装工事
6. ハウスクリーニング

ホームページ <http://www.olivebika.co.jp/olive/index.html>

支店・営業所
・松山支店 (愛媛県松山市三番町6丁目3番地4)
・岡山支店 (岡山県岡山市南区新保1164番地11)
・姫路支店 (兵庫県姫路市飾磨区三宅1丁目192番)
・新居浜支店 (愛媛県新居浜市久保田町1丁目1番18号)
・丸亀支店 (香川県丸亀市塩飽町44番1号)
・今治営業所 (愛媛県今治市南宝来町1丁目7番7号)
・神戸営業所 (兵庫県神戸市西区小山3丁目12-6)



▲本社外観

沿革

昭和33年4月 高松市天神前に
オリーブ美家工業創業
昭和34年1月21日 オリーブ美家工業合資会社設立
昭和42年 新居浜支店設立
昭和43年 丸亀支店設立
昭和46年4月 松山支店設立
昭和50年4月 岡山支店設立
昭和55年11月 姫路支店設立
平成6年10月 医療関連サービスマーク認定
平成8年12月17日 ビル・アンバイアメント
株式会社設立
平成11年10月1日 ビル・アンバイアメント
株式会社と合併
オリーブ美家工業株式会社に
組織変更
平成17年1月 国際標準化機構ISO-9001の
認証取得

基本方針

当社は、人間の居住環境の快適さを求める事に注目して、昭和33年創業、翌34年創立致しました。

創業当初の社会状況は、高度成長の足音が聞こえ始めた時代であり、高層ビルの建築ラッシュが始まったところで、如何に建築物の維持管理を行うかが、問題となっていました。特に高層建築物においては、鉄筋コンクリートの耐用年数は約60年と言われており、我々の事業目的はいかにその可視価値を年数より新しい感じに維持するかが、重要になってきました。

現在でも資産価値の維持と管理では、建築物のオーナー様や公の建物を管理使用する立場の方自体が、管理価格の事だけに目が移りがちですが、それだけでなく、個人と社会の環境の向上を図り、建物の衛生と美観に気を如何に遣うかが、非常に大切になっています。

掃除とはモップや箒、バケツ、今では掃除機でする事と思われがちですが、建築環境において維持保全管理を考え、技術や使用機材はその建物を利用される人々への衛生的健康や環境の美観につながるよう使用することが大切です。

また、現代社会は、ケーブルファイバーやIT化、ロボッ

ト化が急速に進歩、変化しており、大型、中型と様々なアメニティー空間が益々増え、要求され始めています。

さらに、国際的にも地球環境問題が大きな問題になってきている中で、当社は、建築物に係るハード面のみならず、建築物を利用される人々のソフト面においても、日本古来よりの精神性の要素である「目配り」「気配り」「心配り」を持って「きれいだな」と「安心だな」をつくると共に、サポートする企画企業を目指し、いわゆるファミリーマネージメントを常に考えています。

クオリティーの向上により、お客様の衛生的健康と共に環境向上を図るため、技術・行動の向上に努め、品質管理の徹底を常に改善と改革を慣行しながらクオリティーの高いビルの総合的管理をお客様に提供する事を考え、行っています。

主要業務

●清掃管理業務

清掃管理業務は単に施設等を「きれい」にするだけではありません。「ビルクリーニング技能士」など国家資格で制定された高い技術を有して建物やあらゆる施設を利用される人々に「心地よい空間」を提供する業務です。

ただきれいに仕上げるということではなく、安全面や衛生面、あらゆる建材の保全にも配慮いたします。

また、近年では環境問題への取り組みが重要視されています。多様化する施設環境に対応できる資格を有し、あらゆる建物や施設のニーズに対応できる質の高い業務をおこなっています。



●設備管理業務

設備保守管理は建物の特徴により技術観点から、また様々な専門知識や技能、資格などを必要としながら建物機器を管理する業務です。電気設備、給排水衛生設備、空調設備、昇降機設備などの様々な機器に対応する能力とともに、施設毎におけるそれぞれのニーズ、利用のされ方などの特性をきちんと把握し、対応する能力が

求められます。定期的な点検と整備やデータの分析、保存を行いながら「建物」と「人」が協調できる管理を行います。



●環境衛生管理業務

現在では、一つの「町」を形成する巨大ビルも珍しくはありません。ビルという人工環境を快適に保つ、これが環境衛生管理業務です。室内の空気環境の検査、飲料水の水質検査などを定期的に行い、常に正常であるかチェックします。また、給排水関連設備の清掃や洗浄、防虫作業等の管理もおこなっています。



●警備防災業務

警備、防災、駐車場整備、受付案内など、総合的なビルの安全管理がセキュリティサービスです。

警備業務は、警備業法に基づいた計画により教育訓練を行い、警備業に適した人材による最適の防犯業務を遂行します。

防災業務では、ビル火災などに対応できる避難誘導訓練の実施や、火災予定点検などを行います。近年多様化する災害や犯罪に対応できる保安体制の構築をお助けします。



今後の抱負

人は自然とふれあう心地よさを知っています。その心地よさは建物の屋内、屋外に関わらず同じでなければなりません。人のいるすべての空間が、清潔で穏やかな心地よさに包まれている。当社はそんな空間を皆様にご提供するべくここにあります。

そして何よりもかけがえのない地球環境を守り、次の世代と未来に引き継いでいく事を使命に、今後も積極的に取り組んで参ります。

1日	香川県商店街振興組合連合会三役会・監査会 香川県中小小売商団体連合会三役会・監査会	(高松ロイヤルパークホテル) (高松ロイヤルパークホテル)
2日	「2012国際協同組合年香川県記念行事実行委員会(仮称)」 設立発起人会第1回事務局打合せ	(香川県JAビル)
8日	会長、副会長会 理事会	(リーガホテルゼスト高松) (リーガホテルゼスト高松)
9日	中講建設業協同組合通常総会 ワーク・ライフ・バランス推進アドバイザー研修会	(ホテルサンルート瀬戸大橋) (香川県庁)
11日	香川県建設業協会建築部会創立50周年記念式典 産業支援機関連絡会議 かがわ子育て支援県民会議総会	(JRホテルクレメント高松) (香川産業頭脳化センタービル) (香川県社会福祉総合センター)
12日	庵治ストーンフェア2012開会式	(サンメッセ香川)
13日	小企業者組織化特別講習会	(サンメッセ香川)
14日	香川県中古自動車販売商工組合通常総会	(坂出グランドホテル)
15日	組合事務局代表者等研修会	(ホテルパールガーデン)
16日	第75回香川の家具とぬりもの新作見本市会場開き 香川県人権啓発推進会議総会 高松田町商店街振興組合通常総会 協同組合三本松商店会通常総会	(サンメッセ香川) (香川県庁) (ロイヤルパークホテル高松) (アップス三本松)
17日	小豆島国際交流事業協同組合通常総会 観音寺市駅通商店街振興組合通常総会 四国遊技機商業協同組合通常総会 三木町雇用管理改善協同組合通常総会	(タカラ繊維㈱) (駅通自治会館) (高松国際ホテル) (トレストタ白山)
18日	長尾建設業協同組合通常総会 観音寺市上市商店街振興組合通常総会	(トレストタ白山) (上市コミュニティホール)
19日	四国鍍金工業組合通常総会 香川県パン協同組合通常総会 香川物流ネットワーク協同組合通常総会	(高知県) (ロイヤルパークホテル高松) (高松センチュリーホテル)
20日	高松食肉事業協同組合通常総会	(リーガホテルゼスト高松)
21日	香川県印刷工業組合通常総会 香川県ディスプレイ協同組合通常総会 香川県トラック総合配送センター協同組合通常総会 香川県ホテル旅館生活衛生同業組合通常総会	(ロイヤルパークホテル高松) (ロイヤルパークホテル高松) (リーガホテルゼスト高松) (高松センチュリーホテル)
22日	香川県エルピーガス保安調査事業協同組合通常総会 多度津商業協同組合通常総会 香川県建築士事務所協会通常総会 観音寺市中洲本通商店街振興組合通常総会	(マリンパレスさぬき) (笑門家) (JRホテルクレメント高松) (花月)
23日	香川県鉄工事業協同組合通常総会並びに創立60周年記念式典 香川県信用保証協会理事会 香川県鋼構造協同組合通常総会 ロジック香川協同組合通常総会 本場さぬきうどん協同組合通常総会 香川県電気工事業工業組合通常総代会 高松市上下水道工事業協同組合通常総会	(リーガホテルゼスト高松) (同協会) (リーガホテルゼスト高松) (香川県トラック総合会館) (オークラホテル) (ザ・チェルシー) (JRホテルクレメント高松)
24日	(社)香川県トラック協会通常総会 香川県レッカー協同組合通常総会 香川県自動車整備工業協同組合通常総会	(ホテルパールガーデン) (ザ・チェルシー) (組合事務所)

	国際協同組合同年・香川県記念行事実行委員会 事務局会	(JAビル)
25日	香川県建具技能作品展賞状授与式	(香川県庁)
	建設協同組合高松総合センター通常総会	(高松国際ホテル)
	かがわ情報化推進協議会総会並びに講演会	(リーガホテルゼスト高松)
	香川県製粉製麺協同組合通常総会	(ロイヤルパークホテル高松)
	全四国スレート販売協同組合通常総会	(リーガホテルゼスト高松)
	香川県縫製品工業協同組合通常総会	(オークラホテル丸亀)
	香川県石油商業組合・香川県総合エネルギー協同組合通常総会	(マリンパレスさぬき)
	三豊市上下水道工事業協同組合通常総会	(朝日亭)
26日	讃岐石材加工協同組合通常総会	(組合会館)
	香川県木材産業協同組合通常総会	(オークラホテル高松)
	一般社団法人香川県自動車整備振興会定時総会	(香川県自動車技能教育センター)
	香川県自動車整備商工組合通常総代会	(香川県自動車技能教育センター)
	香川県屋外広告美術協同組合通常総会	(ロイヤルパークホテル高松)
	香川県三豊板金協同組合通常総会	(組合会議室)
	讃岐製豆協業組合通常総会	(御料理 丸幸)
27日	香川県西部自動車整備協同組合通常総会	(善通寺グランドホテル)
	高松エルピーガス販売協同組合通常総会	(マリンパレスさぬき)
	大野原石油エルピーガス商業協同組合通常総会	(萩の湯)
28日	香川県電機商業組合創立50周年記念式典	(JRホテルクレメント高松)
	協同組合三木工業クラブ通常総会	(三木町商工会館)
	坂出食肉事業協同組合通常総会	(ホテルサンルート瀬戸大橋)
29日	香川県不動産事業協同組合通常総会	(高松テルサ)
	香川県生コンクリート工業組合通常総会	(ホテルパールガーデン)
	香川県産業会館管理組合委員会・幹事会	(香川県信用保証協会)
	特定非営利活動法人香川県就労支援事業者機構通常総会	(高松保護観察所)
	塩江温泉旅館飲食協同組合通常総会	(自然休養村センター)
30日	「みんなで子どもを育てる県民運動」推進大会及び青少年育成香川県民会議総会	(香川県庁ホール)
	高松中央商店街振興組合連合会通常総会	(ロイヤルパークホテル高松)
	(財)香川県環境保全公社理事会	(ミュージックホール)
	支援機関指導員等連携研修会	(四国産業・技術振興センター)
31日	(社)香川県観光協会通常総会	(JRホテルクレメント高松)
	吉野川総合開発香川用水事業推進協議会総会	(ホテルパールガーデン)
	瀬戸内食品加工協同組合通常総会	(株)瀬戸内技能研修センター
	琴平自動車整備協業組合通常総会	(ビレッジ美合館)

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	舟を編む	三浦しをん	光文社/1,575円
2	瀬戸の島旅～小豆島、豊島、直島+22島の歩き方～	ルーツブックス	西日本出版社/980円
3	「空腹」が人を健康にする～「一日一食」で20歳若返る!～	南雲吉則	サンマーク出版/1,470円
4	実はスゴイ!大人のラジオ体操	中村格子	講談社/1,260円
5	大往生したけりゃ医療とかかわるな～「自然死」のすすめ～	中村仁一	幻冬舎/798円

ご活用ください。 産業雇用安定センター

当センターは、厚生労働省と経済・産業団体の協力により設立された公益法人で、「失職なき労働移動」実現に向けて、全国ネットで出向・研修等の支援業務を行っています。

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入（途中採用）や人材の送出（雇用調整による再就職支援など）をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



財団
法人

産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20（高松センタービル8階）

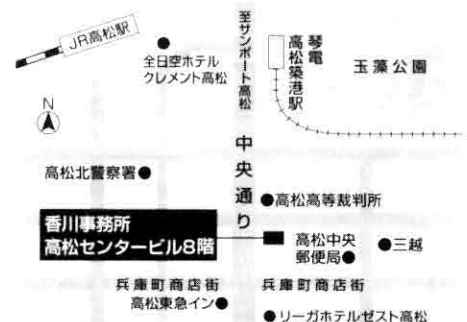
TEL.087-851-1011

ご利用時間

9:00~17:00

FAX.087-851-1014

（土・日・祝日は除く）



URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/> E-mail kagawa-j2@sangyokoyo.or.jp 左記のセンターホームページでは求人情報を提供しています。